

子どもシェルターのボランティア養成講座



子どもセンターてんぼは、児童虐待等の理由で安心して暮らせる場所がない10代後半の子どもたちが生活するシェルター（定員：男女6名、場所は横浜市内）、自立援助ホーム、居場所のない子どもの電話相談を運営しているNPO法人です。今回、子どもシェルターでのボランティアをお考えの方や、子どもシェルターでの支援に関心のある方を対象にした、ボランティア講座を開催します。是非ご参加ください！

申し込み

1月10日（火）までに必要事項をてんぼ事務局宛にメール・FAX・電話のいずれかの方法でお申し込みください。定員（30名）に達しない場合は引き続き受け付けます。

期間

2023年2月4日～3月4日

会場

かながわ県民センター 11階
コミュニティカレッジ講義室
（横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2）

受講料

4,000円

講座スケジュール

	日時	テーマ	学習内容・学習方法	講師予定者
第1回	2/4(土) 9:20-12:00	子どもの権利 児童虐待	(前半) 子どもの権利について子どもシェルターの必要性、どのような子どもを対象にしているか等 (後半) 児童虐待と社会的養護 (講義、質疑応答、感想文作成)	副理事長・弁護士 / 影山秀人 元児童相談所長・元児童養護施設長 / 松橋秀之
第2回	2/11(土) 9:20-12:00	シェルターの必要性及び対象者の特徴	(前半) 子どもシェルターの必要性、どのような子どもを対象にしているか等 (後半) 社会的養護を利用する思春期の子どもの心理的特徴 (講義、質疑応答、感想文作成)	理事長・弁護士 / 高橋 温 唐池学園 臨床心理士 / 磯ヶ谷 尊
第3回	2/25(土) 9:20-12:00	子どものSOSを受けとめる	子どもの気持ちを、受けとめられる大人になるために必要なこと (講義、質疑応答、感想文作成)	認定NPO法人よこはまチャイルドライン 支え手・公認心理師 / 野口 由起子
第4回	3/4(土) 9:20-12:00	ボランティアと子どもの関わり	ボランティアにどのように関わってもらいたいかについて関係者からの説明と、先輩ボランティアからの体験談をふまえたグループディスカッション (講義、グループミーティング、感想文作成)	シェルター関係者 現ボランティア

※シェルターでのボランティアを希望される方は、原則として、4回全ての講座を受講して頂いた上で、書類選考、面接・説明会を受けて頂きます。詳細は講座の中で説明致します。

	日時	内容	会場
面接説明会	3/18(土) 9:00-12:00	個別面接・ボランティアの仕事内容説明	かながわ県民センター 11階 コミュニティカレッジ講義室 （横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2）

* 講座の受付時間は9:10からとなっております。

* 講座には、質疑応答、感想文作成の時間も含まれているため、実際の講義時間は2時間程になります。

* 未成年者でもこの講座を受講することはできますが、ボランティアの応募は22歳以上となっております。

FAX 送信先 : 045-477-5822

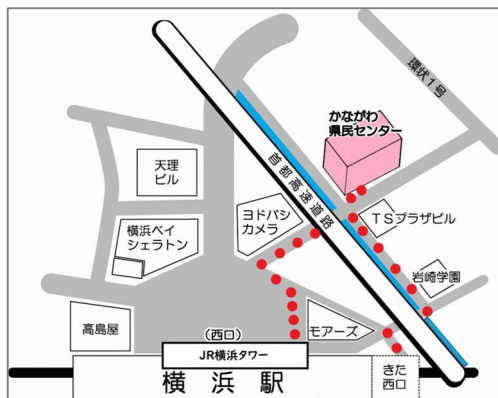
メール送信先 : info@tempo-kanagawa.org

子どもシェルターのボランティア養成講座を申し込みます。

お名前	(ふりがな :)		
性別		年齢	歳
ご住所	(〒 -)		
日中連絡可能な電話番号		メールアドレス	※ご記入をお願いいたします
ご職業			
何でこの講座を知りましたか?			
受講希望講座 (希望する回全てに○をつけてください)	() 第1回 : 2 / 4 () 第2回 : 2 / 11 () 第3回 : 2 / 25 () 第4回 : 3 / 4 全講座ご受講の方が優先となります。各回での受講をご希望の方の受け付けは、申込期限後、定員(30名)を下回った場合に受け付けます。あらかじめご了承ください。		

※記載して頂いた個人情報、本ボランティア講座でのみ使用します。

【会場】



■かながわ県民センター 11階
横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2
横浜駅西口より徒歩5分
TEL : 045-312-1121 (代)

(問合せ&申込先) 認定特定非営利活動法人子どもセンターてんぼ 事務局

(祝日を除く月~金 9:30~12:00、13:00~17:30)

横浜市港北区新横浜3丁目18番地3号 新横浜法律事務所内

TEL : 045-473-1959 FAX : 045-477-5822

E-mail : info@tempo-kanagawa.org HP : http://www.tempo-kanagawa.org/